

調査依頼書 (AT-13A1)

年 月 日

一般事項

1. 御社名：
 部署名：
 ご連絡先住所：〒
 TEL：（ ）
 2. 購入先：_____
 購入先担当者：

ご担当者：
 FAX：（ ）
 購入年月日：
 連絡先 (TEL)：（ ）

ハードウェアとネットワーク構成

1. ご使用のハードウェア機種 (製品名)、シリアル番号 (S/N)、リビジョン (Rev)

製品名： AT-13A1



2. お問い合わせ内容 別紙あり 別紙なし
設置中に起こっている障害 設置後、運用中に起こっている障害

3. ネットワーク構成図 別紙あり 別紙なし
 簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

CentreCOM 1300 シリーズ 100M 1心 SMF ラインカード (15km)

AT-13A1 ユーザーマニュアル

2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかどうか確認してください。
 また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

- AT-13A1 本体
- 製品保証書
- お客様インフォメーション登録カード
- シリアル番号シール (3枚)
- ユーザーマニュアル (本書)

3 各部の名称と機能

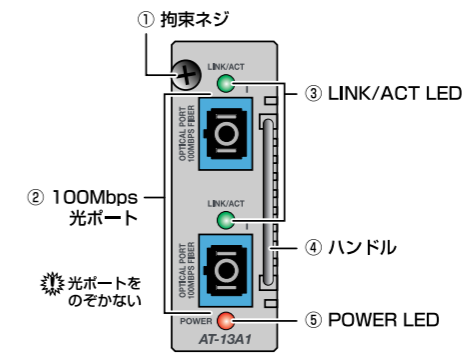


図 1 AT-13A1 前面図

1 特長

- 1心の光ケーブルで送受信が可能
- 最長15kmまでの接続が可能
- 接続状況が一目でわかるLEDを装備
- AT-1331-10/80の動作中に着脱可能なホットスワップ機能を搭載
- TTC技術仕様(TS-1000)に準拠

* 光ケーブルの最長距離(15km)は、ケーブルの伝送損失により異なります。



安全のために

必ずお守りください

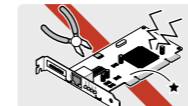


警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときはさわらない

異物を入れない 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



異物厳禁

通風口はふさがせない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



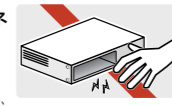
湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となります。



設置場所注意

取り付け・取り外しのときはコネクタ・回路部分をさわらない
 電源プラグをコンセントに差したままでは、製品本体に電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外しを行う際は、コネクタ・回路部分にさわらないように注意して作業してください。



感電注意

光線をのぞきこまない

目に障害が発生する場合があります。光ファイバーケーブルのコネクタ、ケーブルの断面、製品本体のコネクタなどをのぞきこまないでください。



のぞかない

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・ 急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- ・ 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所(湿度80%以下の環境でご使用ください)
- ・ 振動の激しい場所
- ・ ほこりの多い場所や、シュータンを敷いた場所(静電気障害の原因となります)
- ・ 腐食性ガスの発生する場所



静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。



取り扱いはいない

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。



お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で誤動作の原因となります。



機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



お手入れには次のものは使わないでください

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)



4 設置する前に

本製品の設置・使用を始める前に、必ず「安全のために」をよくお読みください。設置にあたっては、次の点にご注意ください。

- 直射日光にあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、本体にある通気口をふさがないように設置してください。
- テレビ、ラジオ、無線機のそばに設置しないでください。
- メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置は避けてください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクタの端子に触らないでください。静電気を帯びた手（体）でコネクタの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。

! 光ケーブルは折れやすいので、取り扱いにご注意ください。

! 光ケーブルをのぞかないでください。

5 設置のしかた

! 目に傷害が発生する場合がありますので、光ポートや光ケーブルをのぞきこまないでください。
光ケーブルを接続していないときは、必ず光ポートにダストカバーを装着してください。

! AT-1331-10/80 運用中にラインカードの抜き差しを行う場合は、必ず以下の手順に従ってください。交換手順を誤った場合は、作業終了後にAT-1331-10/80の再起動が必要になります。

1. AT-1331-10/80にて、本製品を取り付けるラインカードスロットに属するポート番号を指定し「Inactivate（抜き差し準備状態）」にします。すでに「Inactive」である場合は必要ありません。詳しくはAT1331-10/80付属のオペレーションマニュアルにて「3.1 ポート設定コマンド」より「ACTIVATE/INACTIVATE MODULE」を参照してください。
2. 本製品を取り付けるラインカードスロットを準備します。
- 空のラインカードスロットに本製品を接続する場合 AT-1331-10/80 前面のカバーパネルの拘束ネジを緩めて、カバーパネルを外します。

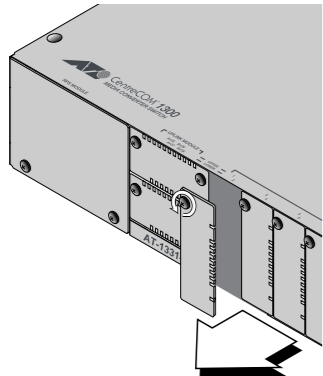


図2 カバーパネルの取り外し

- 使用中のラインカードと本製品を交換する場合 AT-1331-10/80 に装着されているラインカードの各光ポートに接続されている光ケーブルを取り外し、安全のためダストカバーを取り付けてください。拘束ネジを緩め、ハンドルを引っ張って外します。

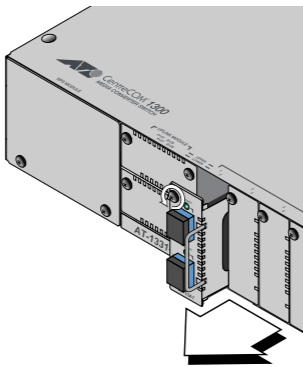


図3 ラインカードの取り外し

3. 本製品のボード部分をスロットのボードガイドに沿って差し込みます。本製品前面のパネルがAT-1331-10/80 前面のパネルと揃う位置まで押し込み、拘束ネジを締めてください。

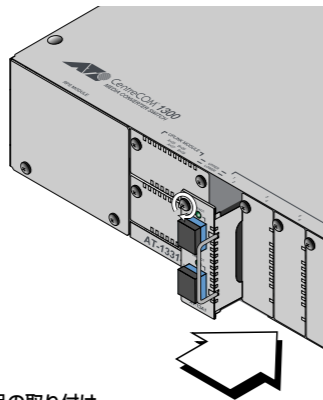


図4 本製品の取り付け

! 故障や事故の原因となりますので、絶対に内部の部品に触れないでください。

4. AT-1331-10/80 にログインし、本製品を取り付けたモジュールに属するポート番号を指定して「Activate(抜き差し準備状態解除)」にします。
5. 100Mbps 光ポートについているダストカバーを取り外して、光ケーブルを接続します。

AT-1331-10/80 の設定にはコンソールターミナルの接続が必要です。詳細は、AT-1331-10/80 に付属のマニュアルを参照してください。

6 ケーブル長・接続例

機器間を接続するためのケーブルが以下の長さであることを確認してください。

シングルモード光ケーブル (Full Duplex)15km 以内*

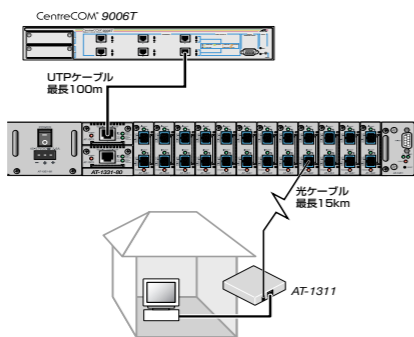


図5 接続例

* 光ケーブルの最長距離 (15km) は、ケーブルの伝送損失により異なります。

7 トラブルシューティング

「故障かな?」と思われる前に、以下のことを確認してください。

● POWER LED は点灯していますか?

- 電源ケーブルに断線がないか、電源ケーブルが正しく接続されているか、正しい電源電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。また、電源プラグを別の電源コンセントに差し替えるなどして、正常に動作するか確認してください。

- 本製品が AT-1331-10/80 に正しく取り付けられているかどうか確認してください。

リダント電源モジュール (AT13E1-10/80) を装着している場合は、リダント電源モジュール (AT-13E1-10/80) に付属のマニュアルのトラブルシューティングを参照してください。

● LINK/ACT LED は点灯していますか?

- 接続先機器 (AT-1311) に電源が入っているか確認してください。また、接続先機器 (AT-1311) に障害がないか、正しくケーブルが接続され通信可能な状態にあるかなどを確認してください。

- 光ケーブルが正しく接続されているか、正しいケーブルを使用しているか、断線していないかなど確認してください。また、ケーブルの長さが制限 (最長 15km*) を超えていないか確認してください。

本製品の動作状況は、LED による確認以外に AT-1331-10/80 に接続されたコンソールターミナル上でも確認することができます。詳細は AT-1331-10/80 に付属のマニュアルを参照してください。

8 コネクタ種別

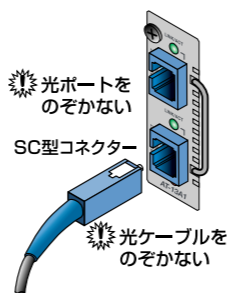


図6 コネクタ種別

9 推薦ケーブル

100Mbps 光インターフェース：
ITU-T G.652 適用シングルモード光ケーブル

石英 (μm)	コア	クラッド	波長 (nm)	伝送特性	
				伝送損失	伝送帯域
9.5		125	1310	0.5 dB/km 以下	—

10 製品仕様

サポート規格		
	IEEE802.3u	100BASE-FX (PMD を除く)
光ポート		
波長	1530nm (送信) 1310nm (受信)	
送信光レベル	-8dBm ~ -14dBm	
受信光レベル	-8dBm ~ -30dBm	
環境条件		
動作時温度	0 ~ 40℃	
動作時湿度	80% 以下 (ただし、結露なきこと)	
保管時温度	-20 ~ 60℃	
保管時湿度	95% 以下 (ただし、結露なきこと)	
外形寸法 (突起部含まず)		
	64 (W) X 138 (D) X 22 (H) mm	
重量		
	約 75g	

11 保証

製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みになり、「お客様インフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、弊社「お客様インフォメーション登録係」までご返送ください。「お客様インフォメーション登録カード」が返送されていない場合、修理や障害発生時のサポートなどが受けられません。

● 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害 (人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない) については、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

12 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、裏面の「調査依頼書 (AT-13A1)」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記のサポート先に FAX してください。電話による直接の問い合わせは、できるだけ遠慮ください。FAX で詳細な情報をお知らせいただくと、電話によるお問い合わせよりも、より早く問題を解決することができます。記入内容の詳細については、「調査依頼書のご記入にあたって」をご覧ください。

○ アライドテレシス サポートセンター

Tel : ☎ 0120-860-772
月~金曜日 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00
13:00 ~ 18:00

Fax : ☎ 0120-860-662
年中無休 24 時間受け付け

13 調査依頼書のご記入にあたって

「調査依頼書」は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。迅速に障害の解決を行うためにも、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、次の点にそってご記入ください。

記入用紙に書ききれない場合は、プリントアウトなどを別途添付してください。

● ご使用のハードウェア機種について

製品名、製品のシリアル番号 (S/N)、製品リビジョン (Rev) を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品リビジョンは、製品の底面に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。

(例) 

● お問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかをできる限り具体的に (再現できるように) 記入してください。
- エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

● ネットワーク構成図について

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。
- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

14 おことわり

- 本書は、アライドテレシス株式会社が作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

Copyright © 2003 アライドテレシス株式会社

15 商標

CentreCOM は、アライドテレシス株式会社の登録商標です。

16 マニュアルバージョン

2002 年 12 月 Rev.A 初版
2003 年 2 月 Rev.B 誤記訂正